

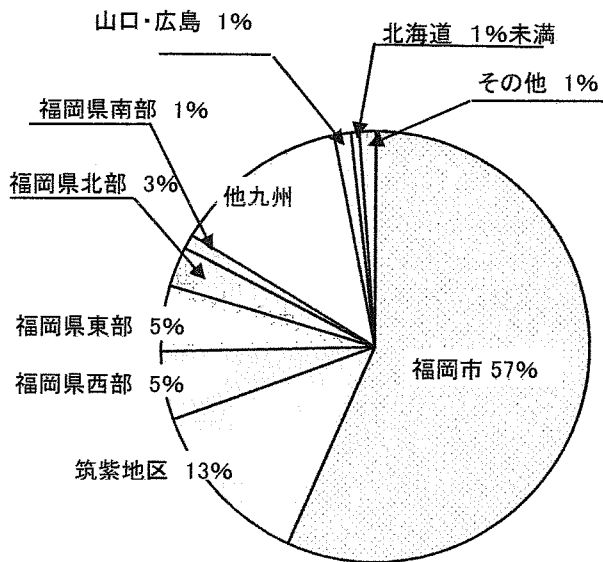
患者アンケート結果報告

実施期間 平成20年4月10日～平成20年4月25日
 実施方法 インターネットなどによる呼びかけ、こども病院外来待合室等
 回答総数 471名

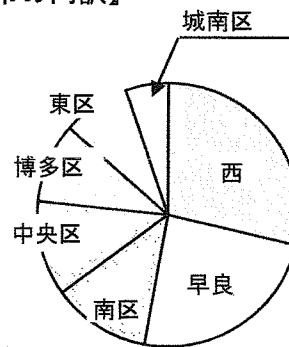
(1) 患者年齢

0歳～3歳	149名
4歳～6歳	78名
7歳～12歳	132名
13歳～18歳	74名
18歳～	36名
回答なし	2名

(2) 居住区割合



【福岡市の内訳】



区	数	%
西	76	29
早良	64	24
南区	32	12
中央	31	12
博多	26	10
東	22	8
城南	14	5

(注) 筑紫地区 大野城・春日・太宰府・筑紫野・那珂川
 福岡県西部 前原・糸島・志摩・二丈
 福岡県東部 粕屋・古賀・福津・宗像
 福岡県北部 北九州・飯塚・田川・遠賀・嘉麻

(3) 通院手段(複数回答)

通院手段	人
徒歩	15
バス	38
地下鉄	76
車	380
JR	21
タクシー	36
飛行機	10
その他	28

- ・その他には新幹線、船が含まれている
- ・殆どの方が車を利用
- ・駐車場の混雑を回避するためにタクシーを利用する人もいる
- ・母親1人での通院に不安を感じ、乳児の時期はタクシーを利用していたとの回答もあった
- ・運転技術に不安を感じ、公共の交通機関を切望する声もある

(4) 通院頻度

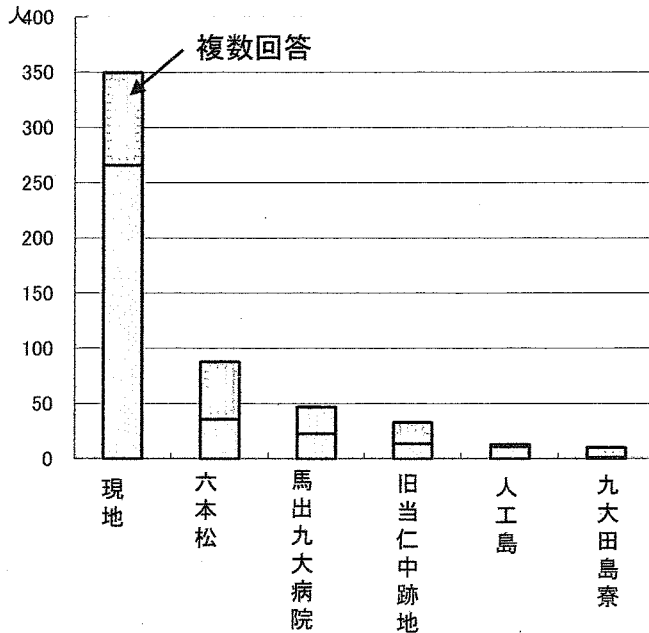
通院頻度	人
週1～4回	19
月2回	25
月1回～2ヶ月に1回	178
年1～4回	178
複数年に1回	5
その他	66

(5) 入院経験

入院経験	人	%
ある	310	68%
なし	147	32%

予想以上に入院経験のある人が多く、ほぼ70%に上る

(6) 新病院の建替え希望地



- ・現地建替え希望が多い
- ・複数回答のなかでは、六本松が多いが、一番を「現地」とする回答もある
- ・旧当仁中跡地・田島寮は知名度が低く、希望者はほぼ城南区・早良区の患者だった
- ・馬出九大病院敷地の希望者は博多区東区方面に多く見られる
- ・人工島を上げている人は、東区・福岡県東部の人が多く見られる
- ・希望地はあえて書かず「利便性」を訴える回答者が見受けられた
- ・遠方の方は利便性から現地を強く希望

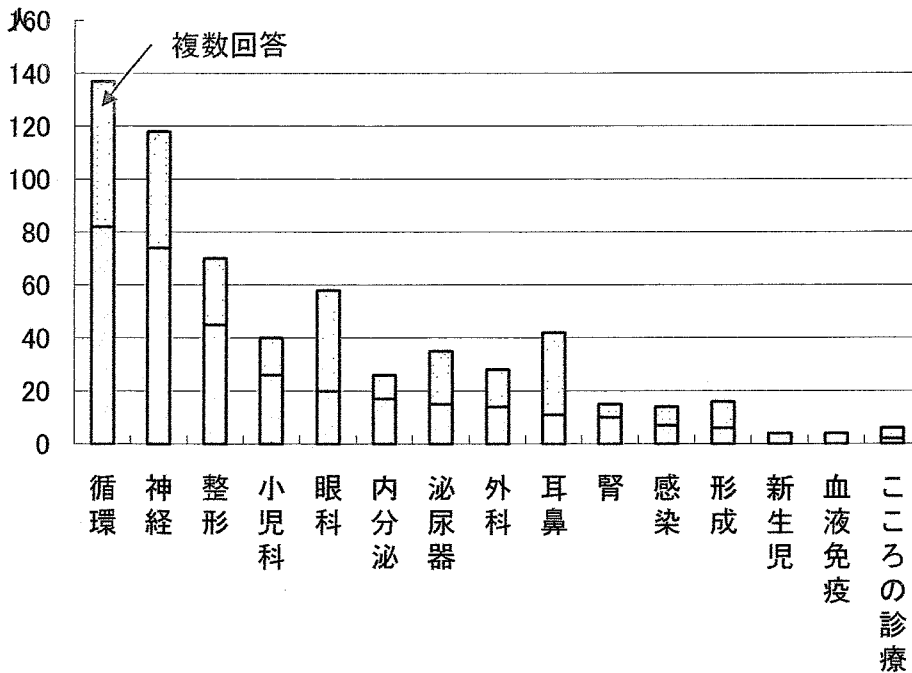
(7) 病院にあったらいいなと思うもの

- ファミリーハウス
- 兄弟児の託児施設
- お弁当を食べるところ
- 付添者用の施設・設備

(8) 改善して欲しい点

- 駐車場(立体駐車場)
- 身障者対応の駐車場(雨天時に濡れないように)
- 無断駐車を取り締まり
- 身障者用のトイレ
- 売店・レストラン
- 付添者の環境

(9) 診療科目



複数科目診療している人が多く、4科目、5科目も診療の必要がある人もいた
感染の中には、成人感染も含まれる